

R 7 郡市別記録会運営方法について

群馬県小学校体育研究会 R 7 追記

1 計時の仕方

○計時スタンドの中央によるように着席し、スタートの煙（光）と同時に計時を動かし、競技者がゴール10m前に来たら、必ずゴールラインに視線を合わせ、競技者の胴体の一部が決勝線に触れた瞬間に計時を止める。決して、競技者を目で追って計時を止めるようなことがないように注意する。

2 計時員

○3人1組で行う。

○3人のタイムが一致しない場合は、2人のタイムが一致した計時とし、それでも一致しない場合は、中間の計時とする。なお、2人しか計時できなかった場合は、下位の計時とする。100分の1秒以下は、切り上げとする。

例 15" 00 → 15" 0
15" 01～15" 09 → 15" 1

3 走り高跳び

○高さは、バーの中心上端にあわせる。（スタンドの目盛りは参考程度）

○足の裏から着地しない場合は無効試技とする。

○同記録のため、県教室記録会への競技者が決まらない場合の決定は以下の通りとする。

- ①何回目に最高記録を成功したか。優先順位 1回目→2回目→3回目
- ②無効試技回数は何回か。少ない方がよい。

4 走り幅跳び

○計測方法による実施をする。

○同記録のため、県教室記録会への競技者が決まらない場合の決定は以下の通りとする。

- ①セカンド記録
- ②サード記録

5 県大会出場者資格

① 標準記録に達し、各郡市小学校体育研究会の推薦を受けた児童、またはチーム。

		6年100m	5年100m	1000m800m	50mH	走り高跳び	走り幅跳び	ボール投げ	400mR
男子	手動	13"79	14"62	3' 15"22	8"53	1 m 3 0	4 m 0 0	6 0 m	55"48
	写真	14"03	14"86	3' 15"46	8"77				55"72
女子	手動	14"82	15"36	2' 41"72	9"13	1 m 2 0	3 m 5 5	4 3 m	58"98
	写真	15"06	15"60	2' 41"96	9"37				59"22

② 標準記録に達した児童、またはチームがいない場合は、学校数に応じて下記の数まで参加できる。ただし、最後の一人またはチームが同記録で、優劣が付かない場合は、同記録者全てが参加できる。（フィールド種目で、本大会順位決定方法でも同順位の場合、トラック種目で、着差判定ができない場合）

郡市内学校数	～15校	16～25校	26～35校	36～45校	46～55校	56～65校
参加人数	3人	4人	5人	6人	7人	8人
参加チーム数	1チーム	2チーム	3チーム	4チーム	5チーム	6チーム

※郡市大会が中止となった場合の県大会出場者の決め方・・・申し込みのタイム、記録で決定する。